マイ・タイムラインの作成例

坂戸市の〇〇川のそばにお住まいの

坂戸さん一家のマイ・タイムライン

本人	坂戸 太郎	35才 ／ 町内で班長をしている
妻	坂戸 花子	33才
子	坂戸 花太郎	5才
父	坂戸 一郎	70才 ／ 避難に時間がかかる

状況
- 自宅は浸水想定区域の中で、浸水深は最大5.0m。
- 隣町（浸水想定区域外）に弟が住んでいる。

3日前

台風予報（早期注意情報）

警戒レベル1相当

台風が発生

台風が近づくにつれ、雨が降り始める。

太郎　持出品の準備

一郎　常備薬の確認

花子　飛ばされやすいものを家の中に入れる

2日前

大雨注意報・洪水注意報

警戒レベル2相当

だんだん雨が強くなる。

太郎　警報が出たら弟に連絡（避難する可能性があることを伝える）

大雨警報・洪水警報

雨がさらに強くなり、川の水位も上昇し始める。

全員　ハザードマップで避難経路を確認する

1日前

水防団が待機 ← 川の水位が水防団待機水位に到達

水防団が出動

川の水位が氾濫注意水位に到達

- 気象情報・川の水位を確認
- いつでも避難できるように動きやすい服装に着替えておく

半日前

避難情報 ← 川の水位が避難判断水位に到達

警戒レベル3

高齢者等避難 発令

・緊急速報メール（エリアメール）

花子　花太郎　一郎　避難開始

所要時間 90分

太郎　班内に避難の呼びかけを行ってから避難する

所要時間 60分

弟の家

4時間前

避難情報 ← 川の水位が氾濫危険水位に到達

警戒レベル4

避難指示 発令

・緊急速報メール（エリアメール）

避難完了

2時間前

氾濫が発生

【逃げ遅れた場合】命を守る最善の行動

0時間

災害発生情報 ←

警戒レベル5

緊急安全確保 発表

・緊急速報メール（エリアメール）

非常用持出品の例

- ☑ 食料・飲料水
- ☑ 携帯電話
- □ 充電器
- ☑ 薬、お薬手帳
- □ 携帯ラジオ
- ☑ タオル
- ☑ ヘッドライト
- □ 雨具
- ☑ 防寒具
- ☑ 身分証明書
- □ 現金、通帳、印鑑
- □ ビニール袋
- □ その他、自分に必要なもの

情報の取得方法

気象情報：気象庁HP

避難情報：さかろんメール

川の水位の情報：川の防災情報

避難について

避難の方法：車

避難する場所：弟の家

避難先までの所要時間：60分から90分

逃げ遅れないこと！

過去の水害において、避難情報が出ているにも関わらず、自宅に留まり、避難できなくなった方々がいました。命を守るために重要なのは、逃げ遅れないことです。
今までの台風でも避難の必要はなかったから今回も大丈夫とは限りません。避難できない状況になる前に避難するようにしましょう。

垂直避難

避難が遅れたことにより、外に避難することが危険な場合、垂直避難（上の階への避難）も選択肢のひとつになります。

川の水が氾濫する時間から逆算して、いつまでに避難を完了させればよいか、考えましょう。

いつ、どのような行動をとるべきか迷ったときには、『大雨警報が発表されたら持ち出し品の準備をする』や『氾濫注意水位になったら避難を始める』など、気象情報や川の水位と自分の行動を対応させると、わかりやすいです。